



美瑛町ことばの教室 2024・6・18 No. 4 (通算388)

ご協力ありがとうございました

個別の教育支援計画及び個別の指導計画作成に関わり、保護者の皆様のご協力、ありがとうございました。ことばの教室は、日常生活と切り離せない指導内容が多い上、お子さんと関わることができる時間が限られているため、ご家庭との連携が必須です。すぐに結果がみえない目標もありますが、指導の中での様子やご家庭でのお子さんの小さな変化を、ぜひ共有させてください。

さて、7月の通級指導はわずかです。ご都合がございましたら、ぜひお越しください！

年 組 _____ さん

通級時間は _____ 曜日 _____ 時間目 (_____ : _____ ~ _____ : _____) です

※色のついているところが通級日です！

8月の通級指導は、20日(火)からです。

〈8月の主な予定〉

- 19日(木) = 2学期始業式
- 23日(金) = 研修のため午後休室
- 27日(火) = 芸術鑑賞会
- 29日(木) = 研修のため午後休室

7月の予定

- ※~8日(月) ことばの教室参観
- 2日(火) = 美瑛小避難訓練(昼休み)
- 3日(水) = 5校時 美瑛小参観日(低学年)
- 4日(木) = 5校時 美瑛小参観日(高学年)
- 8日(水) = 1学期通級最終日

※9日(火)~11日(木) 予備週間 指導の有無は、担当にご確認ください。

16日(火) = ことばの教室学習会・親の会研修会(13:30~15:30)

23日(火) = 終業式 ※24日(水)~8月18日(日) 夏季休業

皆様のご参加をお待ちしています。

月		火		水		木		金	
1		2	避難訓練	3		4		5	
8	特 通級最終日	9		10	朝会	11	特	12	ことば職員研修会
15	海の日	16	学習会・研修会	17		18	特 職員会議	19	
22	特	23	終業式	24	夏季休業	25		26	
29		30		31					

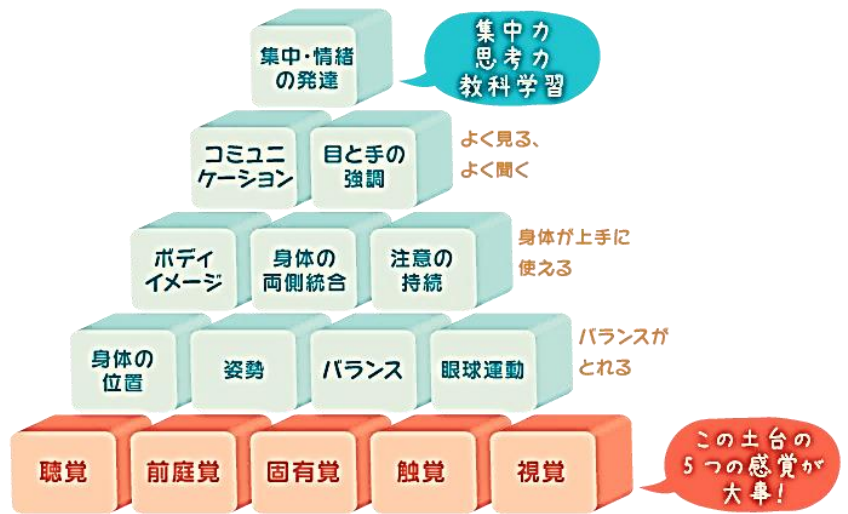
※「特」の表記は美瑛小学校が特別日課の日です。

その困り、感覚のつまずきかも？

「感覚」には、よく知られている視覚・聴覚の他に、実は子どもたちの成長にとっても大切な3つの感覚、固有覚・前庭覚・触覚があります。

- ※固有覚：体の動きを感じ取る感覚
- ※前庭覚：体のバランスをとる感覚

この3つの感覚は無意識に使っている感覚のため、そこにつまずきがあっても本人も周囲も気づきにくく、単なる「わがまま」「乱暴」などととられる場合があります。



【固有覚のつまずきかも…】

- ・姿勢が悪い、動きがぎこちない
- ・力加減ができず、乱暴
- ・動きを模倣することが苦手
- ・手先が不器用



鈍感なため、自分の体の位置や動きが把握できず、コントロールが難しい。



【前庭覚のつまずきかも…】

- ・姿勢が悪い、落ち着きがない
- ・回る遊具やブランコが好きで離れられない
- ・文字が書けない、板書が苦手



鈍感なため、安定しにくい

- ・乗り物酔いしやすい
- ・動く遊具が怖い
- ・高いところが苦手



敏感なため、安定しにくい



【触覚のつまずきかも…】

- ・たたく、噛む等の自傷行為
- ・触れたものをすぐ口にする
- ・人にベタベタする



鈍感なため、刺激を求める

- ・触れられるのを極端に嫌がる
- ・服の素材や、襟の具合などのこだわりが強い
- ・爪や髪を切られるのが苦手
- ・シャワーを嫌がる



敏感なため、刺激を避ける

教科の学習や集中力、コミュニケーションは、ピラミッドの上の部分です。土台がグラグラの状態（うまく働いていない状態）では、練習してもなかなかうまくいきません。ことばの教室では、まず、この土台の感覚にたくさんの刺激を入れて、感覚から入った情報をうまく脳に伝達させる「感覚統合理論」を取り入れています。

感覚統合＝感覚からの入った情報を整理する脳の働き

子どもたちに人気の「ブランコ」もその一つです。

参照：いなざわ特別支援学校教育支援部だより
<http://inazawa-sh.aichi-c.ed.jp>

